

阿賀野川(阿賀川)水系流域治水協議会

3月7日時点版

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 阿賀川管内の各河川管理施設の機能を把握するため、河川管理者と合同勉強会の実施
- 河川管理者等と合同で水防資機材の確認(会津若松市、会津美里町等)
- 河川管理者等と重要水防箇所等の合同点検巡視の実施(会津若松市・会津美里町・昭和村等)
- 「田んぼダム」普及・推進に係る説明会(福島県)
- 洪水時の公衆災害防止を目的として、出水時の通知、通報の方法・連絡体制などの確認と意見交換を実施(東北電力)(国、市町村、警察、消防、1回)
- 操作規程で定められた通知内容以外についても、県・市町村・警察と協議を行い、運用による通知を実施(東北電力)(県・市町村・警察、常時)

水災害、流域治水の広報

- 防災意識の向上とマイ避難の普及を目的とした総合防災イベントの開催
- 出水期等に合わせ災害時の備えや避難の重要性に関してラジオ・新聞・広報誌・ポスター等で呼びかける
- 道の駅などの広報施設に流域治水にまつわるポスターを掲示
- 広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施(東北電力)(市町村、1回)
- ダム放流に関するポスター配布により啓発活動を実施(東北電力)(近隣小学校、1回)

教育活動・出前講座

- 災害リスクエリアの住民に対しマイ避難推進員による講習会を実施・マイ避難シートを作成(福島県)
- 小中学校等に水災害及び土砂災害などに関する出前講座の実施(会津若松市等)
- 防災教育を実施し防災意識の向上を図るための市民向け出前講座・防災セミナーの実施(会津若松市等)

リスク情報等の提供

- 洪水浸水想定区域、土砂災害計画区域等の検討・公表
- 避難場所や経路等に関する情報の周知(出前講座等)
- 危機管理型水位計・簡易型河川管理カメラの設置、増設
- リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信(緊急速報メール・市民向け防災情報メール等)など防災情報の充実・普及促進
- 洪水ハザードマップの更新
- ホームページ等による河川の水位情報や河川監視カメラ等の情報提供
- 会社ホームページにダム毎正時情報等の掲載による情報提供(東北電力)
- ダム毎正時情報等を国土交通省へ伝送し、「川の防災情報」への掲載による情報提供(東北電力)

訓練活動

- 住民参加型の避難訓練・水防訓練の実施及び促進(会津若松市、会津美里町等)
- 河川管理者と合同防災訓練・水防演習の実施
- 自主防災組織による避難訓練を実施
- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組

水防活動の支援

- 災害時の応援協定と水防団の情報伝達体制の強化
- FMラジオ等における、水防団員の募集・広報の実施

水災害対策の支援

- 出水期に備えた土のう作成及び配備(会津若松市等)
- 水防資機材の種類や必要数量の確認(会津若松市等)
- 自主防災組織新規設立を促すための出前講座・説明会の開催
- 土嚢ステーションの保管量、管理方法、速やかな配布方法等の検討(喜多方市)

計画策定

- 防災指針(立地適正化計画)の作成・公表(喜多方市等)
- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- 水害対応タイムライン・流域タイムラインの作成・支援
- 大川ダム緊急放流時のホットラインの確認
- 地区防災計画策定に向けたワークショップ等の開催
- マイタイムラインの普及促進のための出前講座の実施(会津若松市等)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体		● 出水期前 防災意識の向上とマイ避難の普及を目的とした総合防災イベントの開催 出水期等に合わせ災害時の備えや避難の重要性に関してラジオ・新聞・広報誌・ポスター等で呼びかける 道の駅などの広報施設に流域治水にまつわるポスターを掲示	● 台風期前 河川管理者等と合同で水防資機材の確認 河川管理者等と重要水防箇所等の合同点検巡視の実施 阿賀川管内の各河川管理施設の機能を把握するため、河川管理者と合同勉強会の実施 「田んぼダム」普及・推進に係る説明会（福島県）	
	◎連携活動 地域 個人				
② 自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体				
	◎教育活動・出前講座 地域 個人				
	◎訓練活動 地域 個人				
③ 行動を誘発する	◎計画策定 地域 個人 企業・団体				
	◎水災害対策の支援 個人				
	◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体				

阿賀野川(阿賀川)水系流域治水協議会(福島県)

3月7日時点版

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和5年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 「田んぼダム」普及・推進に係る説明会
- 河川管理者等と合同で水防資機材の確認
- 河川管理者等と重要水防箇所等の合同点検巡視の実施

水災害、流域治水の広報

- 大雨への備えや避難の重要性についてラジオ(県政広報番組)出演し呼びかけた。
- 線状降水帯に関する注意喚起等について、30秒スポットCMや新聞にて周知広報を実施した。
- 包括連携による店舗への配布(ヨークベニマル、コジマ等)
- 出前講座、防災イベント、マイ避難講習会、市町村等イベントで配布
- 防災意識の向上とマイ避難の普及を目的とした総合防災イベント(ピックパレット)を実施
- 県内7方部にて気象防災ワークショップを実施予定
- 庁内に避難指示への一本化に関するポスターを掲示し来庁者向け広報を実施している。

↑の取組写真を掲載予定

教育活動・出前講座

- 「そなえるふくしまノート」を活用した災害リスクエリアの小学校を中心に防災教育を実施。(23校+6団体に実施:42回、1,124名)
- 災害リスクエリアの住民に対し、マイ避難推進員による講習会を実施。(29団体36回:645名)(9月末現在)
- 三春町、伊達市、いわき市、喜多方市、南会津町、棚倉町、富岡町にて防災家族セミナーを実施。(67組144人)
- 小中学校等における水災害教育の出前講座を実施

↑の取組写真を掲載予定

リスク情報等の提供

- 洪水浸水想定区域、土砂災害計画区域等の検討・公表
- 危機管理型水位計・簡易型河川管理カメラの設置、増設
 - ・危機管理型水位計 N=4基設置予定(舟岐川、猪名川、館岩川)
 - ・簡易型河川管理カメラ N=12基設置予定
- ホームページ等による河川の水位情報や河川監視カメラ等の情報提供

訓練活動

- 阿賀川総合水防演習に参加
- R5南会津地方防災訓練に参加(県・市町村)
- R5福島県土木部災害対応模擬訓練に参加(県・市町村)

↑の取組写真を掲載予定

↑の取組写真を掲載予定

計画策定

- 防災士等を派遣の上、地区防災計画策定のためのワークショップ等を実施
- 防災イベント及び災害リスクエリアの住民に対しマイ避難推進員による講習会を実施し、マイ避難シートの作成支援。(29団体36回:645名)
- 水位周知河川以外の小規模河川について、洪水時の住民避難を促す洪水浸水想定区域の作成を進める。
- 水害対応タイムラインの作成。タイムラインの作成主体となる町村と連携しながら、各種技術的支援を実施。

↑の取組写真を掲載予定

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

阿賀野川(阿賀川)水系流域治水協議会(会津若松市)

3月7日時点版

計画:「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和5年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 阿賀川管内の各河川管理施設の機能を把握するため、河川管理者と合同勉強会の実施
- 県河川合同パトロールの実施
- 大川ダムの緊急放流時のホットラインについて阿賀川河川事務所担当者との確認をした

水災害、流域治水の広報

- 出水期に合わせ広報誌、ポスター掲示により広報を行う

↑の取組写真を掲載予定

教育活動・出前講座

- 阿賀川総合水防演習に向け、防火学習を実施(@荒舘小学校)
- 市防災対策普及員による、市民向け水災害等に関する出前講座の実施
- 出前講座により、防災行動計画(タイムライン)について周知を図った

↑の取組写真を掲載予定

訓練活動

- 阿賀川総合水防演習を開催
- 阿賀川総合水防演習において、関係機関が連携した排水実働訓練の実施
- 大川ダム放流量に影響される芦ノ牧本村地区住民の水防訓練(情報伝達、避難行動)の開催
- 市総合防災訓練の開催に合わせ、行仁地区の避難訓練及び防災講習を行った

↑の取組写真を掲載予定

水防活動の支援

- 出前講座において、自主防災組織化の必要性を説明した。
- 出前講座等による自主防災組織化の支援を行った
- 自主防災組織の設立意向のある町内会等への直接支援を行った。
- 出前講座による自主防災組織設立に向けた機運醸成を図った。
- OFMあいづにおいて、防災特番収録への参加し団員募集を行った。

↑の取組写真を掲載予定

計画策定

- 要配慮者施設における避難計画策定の推進を行った
- 病院や福祉施設等の要配慮者施設に係る基礎データを収集
- 会津若松市地域防災計画に掲載されている要配慮者施設の避難確保計画の作成率を100%とした。
- 新庁舎の建て替え工事(R4~7)にあたり、耐水化、非常用電源等の必要な対策について確認を行った。

リスク情報等の提供

- 洪水浸水想定区域、土砂災害計画区域等の検討・公表
- ホームページ等による河川の水位情報や河川監視カメラ等の情報提供

水災害対策の支援

- 水災害時に使用する、消防団員用ヘルメットの配備
- 出水期に備えた土のう作成及び配備

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

阿賀野川(阿賀川)水系流域治水協議会(福島県、会津若松市以外の協議会構成員の取組)

3月7日時点版

計画: 「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和5年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 気象情報の改善の取り組み(福島気象台)
- 流域平均雨量を活用した地域防災支援の取り組み(福島気象台)
- 河川管理者等と合同で水防資機材の確認(昭和村)
- 河川管理者等と重要水防箇所等の合同点検巡視の実施(会津美里町)

↑の取組写真を掲載予定

水災害、流域治水の広報

- 出水期に合わせ広報誌6月号により広報・周知(会津美里町)

↑の取組写真を掲載予定

教育活動・出前講座

- 各種研修での自然災害教育の実施(喜多方消防本部)
- 避難方法等について、出前講座による周知(会津美里町)
- 小中学校等に水災害及び土砂災害などに関する出前講座の実施

↑の取組写真を掲載予定

リスク情報等の提供

- 登録制メールについて、出前講座で登録の呼びかけを行った。(会津美里町)
- 洪水浸水想定区域、土砂災害計画区域等の検討・公表
- ホームページ等による河川の水位情報や河川監視カメラ等の情報提供

訓練活動

- 阿賀川総合水防演習に参加(会津若松消防本部、喜多方消防本部、喜多方市、会津坂下町、会津美里町、西会津町、下郷町、湯川村)
- 町防災訓練時、住民参加型の避難訓練を実施した。



計画策定

- 流域タイムライン策定への支援
- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成検討

水防活動の支援

- 自主防災組織による避難訓練(塩川町)
- 自主防災組織新規設立を促すために、出前講座により説明を行った。

↑の取組写真を掲載予定

水災害対策の支援

- 河川管理者と町・水防団(消防団)で資機材を確認した。
- 土嚢ステーションの保管量、管理方法、速やかな配布方法等の検討

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人・企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える